

## 2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	空間研究小委員会		主 査 名：恒松 良純 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (計画基礎運営委員会)		委員長名：清家 剛 主 査 名：日色 真帆
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2024 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	空間を体感し、空間を学ぶ(新たな空間研究に向けて) 初年度：新規活動方針の検討、「空間研究」に関する調査・研究活動 公開研究会の開催(年3回程度)、ミニ研究会の開催(随時) 2年度：活動のまとめ、「空間研究」に関する調査・研究活動 公開研究会の開催(年3回程度)、ミニ研究会の開催(随時)		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 主査：恒松良純(東北学院大学) 幹事：稲坂晃義(千葉工業大学) 宗政由桐(山形大学) 委員：馬屋原敦(中日本高速道路) 沖 拓弥(東京工業大学) 鎌田光明(秋田工業高等専門学校) 木川剛志(和歌山大学) 小林美紀(東京工業大学) 佐藤 泰(名古屋市立大学) 佐藤将之(早稲田大学) 太幡英亮(名古屋大学) 谷本裕香子(東北工業大学) 藤井健史(金沢工業大学) 永峰麻衣子(永峰総合計画事務所)		
設置 WG (WG 名：目的)	【新空間探究 WG】 建築空間および都市空間を内部空間、外部空間という視点でとらえ、これらを含めた広義の「空間」研究分野について、他分野も含めた専門家や研究者による横断的な視野での討論会、座談会を企画し実施することを目的とする。 【空間研究調査分析方法 WG】 主に空間研究小委員会の活動および関連研究の研究者、他分野の研究者等によって蓄積された空間研究分野における研究成果を、広く社会に公表するために出版物の刊行企画を行い「空間研究」の魅力伝えることを目的とする。		
2022 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認 企画	第 91 回空間研究小委員会研究会 「ウイズコロナ下で高齢者施設はどう開いていくのか」 参加者数 54 名
大会研究集会	
対外的意見表明・ パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた 成果との関係)	1. 研究会：1 回実施(計画：年 2 回) 2. ミニ研究会：1 回実施(計画：随時) 3. 委員会：5 回開催(3 月開催を 1 件含む)(計画：年 5 回)
委員会活動の問題点 ・課題	可能な場合には、対面と Zoom によるハイブリッドの委員会活動を行っている。「空間研究」に関する調査に関しては、見通しが立たない状況であり、活動計画については随時見直しを行う必要がある。